

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念の一つひとつの内容に関して、職員全体で理解してもらうために、全体会議などで個々がどのようなケアを実践しているか、事例を検討しながら理念に沿ったケアができていないか確認している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町会に入会し、地域のさまざまな情報を回覧板や地域の方からお聞きし、参加させていただいている。コロナ禍の影響もあり、行事参加が難しい事もあるが、運営推進会議などを通して情報交換を行うほか、毎月地域通信を配布しての交流は続けている。	毎月、地域通信を配布してもらい、活動内容や利用者の方の生活が写真や文章で載っていてわかりやすいです。 地域の行事などがコロナ禍の影響で中止が続いているが、治まってきたらまた再開していきたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響もあって、集まっての会議開催が難しい現状であるが、議事録などをお渡しして運営状況や利用者やサービス状況などを報告している。	コロナ禍の影響もあり、参加者の皆さんに集まっていただく事が難しいのが現状です。 議事録を作成し、お渡しすることで運営状況を知っていただくほか、配布時にはご意見を頂いています。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に地域包括の担当者や介護保険課より出席をさせていただいて、事業状況の報告やサービスの取り組みについて伝えているが、現在はコロナ禍の影響もあって対面での開催難しく、議事録などをお渡ししている。	現在はコロナウイルスの感染対策もあるので、集まっての開催難しいかと思いますが、今後とも事業状況やサービスの取り組みについて報告していただき、必要な情報などをお伝えてしてければと思います。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束的等安全委員会の開催を2カ月に1回は開催し、身体拘束をしないケアを心がけている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待に関する研修へ参加した際には会議などを通して報告し、事例などを交えて話し合っている。また、日頃の声掛けやふとした雑談にも虐待となるような内容や振る舞いがないか意見交換し、情報を共有している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	後見人制度などを利用されている利用者の方のケアを通して、必要な制度や法律、対応について学ばせていただいている。 後見人や保佐人と話し合う機会を設けている。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前、契約時に利用者や家族と一緒に契約書の内容を読みながら確認し、都度、不安な点や疑問があれば確認しながら、不安を感じないように心がけている。			
9	運営に関する利用者、 家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所に対しての意見や要望などがある場合、来訪時に職員や管理者に相談していただいている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の職員が意見を言いやすいような環境づくりに努め、要望や意見に関して内容を他の職員とも話し合った上で管理者を通して代表者に報告してもらい、運営に反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は職員の待遇について努力をしており、職務環境の改善や負担の軽減に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内外や外部で実施される研修等の開催情報を周知するのみでなく、積極的な参加を勧め、参加後には会議や報告書を通して、職員全体で周知できる体制をとっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた 向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新しい介護情報やケアに関する技術や知識を学んでいけるよう、他の多職種との交流会や研修への参加を積極的に取り組んでいる。 (現在はコロナ対策のため、参加は控えている)			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活を一緒に過ごす中で、出来る事はしていただき、これまでの生活で培った技能や知識を職員は教授していただき、お互いに頼り合う関係を目指している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	本人が関わりを持っていた地域とのつながりや馴染みの場所、交友関係などが途切れないよう、出かけたり、交流する機会を持てるように支援している。	コロナウイルスの感染対策などで、直接会っての面会というのがあまりできない。 毎月のお便りなどで様子などを教えてもらっているが、様子など気になります。		

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前の生活情報を踏まえながら、一人ひとりの思いを言葉や表情、行動から探っていくようにケース記録などを活用し、本人の願いや思い、要望などをくみ取れるように努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人との会話や様子などを介護日誌やケース記録などに残していき、その時の思いなどを考察、その人らしい生活を送っていくためのケアや計画についてスタッフで話し合っている。	その人らしい生活を送ってもらえるよう、今後も支援を続けていってほしいです。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人やスタッフ、地域や家族、周囲の言葉や表情、様子などを区別して記入し、本人の思いやスタッフの考察を色分けして記入している。 記録はスタッフ間で共有し、ライフサポートプランへ反映させている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	現在はコロナウイルスの感染対策もあり、十分な実施は難しいが、面会時間や外出、外泊に制限はなく、当日の急な要望などにも臨機に対応している。 また、コロナ禍などで面会が難しい場合でも、利用者の状態によっては柔軟な対応をもって面会などを行えるようにしている。	運営推進会議の議事録などに目を通して、コロナウイルスの感染対策などで、入居されている方の日頃の対応や、ご家族との面会など多岐にわたって配慮されていることがわかる。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの馴染みの地域や交友関係、地域資源を把握するように努め、生活の中で関われるように努めている。	これまで毎年開催してきた地域行事(花園フェスティバルや保育園行事など)が中止や制限などが続いており、参加していただけないのは残念に思います。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族への説明をし、納得していただいた上で協力医療機関との契約をしていただいている。 日々様子や特変あれば都度報告をし、月に1回家族の方には受診報告書を送っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は早期退院に向けて、病院側やご家族に説明し、介護サマリーにて情報提供している。 現在はコロナの感染対策もあって面会や病院関係者と直接での情報交換が難しい状況だが、電話やzoomなどのオンライン環境を通して情報交換や相談を行うように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望を事前に聞き、必要な状況に応じて、本人、家族、スタッフ、医師や看護師と共に話し合いをしながら支援できるように努めている。 また、定期的にターミナル期における意向を確認し、安心して迎えられるように支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は定期的に救命講習への参加を呼びかけ、受講している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防職員立ち合いのもと、年2回の防災訓練を実施している。火災訓練や地震発生時、水害発生時などの状況に応じた想定訓練を計画しており、2回の内1回は火災想定で近隣保育所とも協力して行っている。	地域の方や保育所の方にも参加して防災訓練、避難訓練を行っているのであれば、何かあった時にも安心かと思えます。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の性格を把握するように努め、目上の人としての人格を尊重し、丁寧な言葉遣いを心がけている。 地域通信など外部へ向けた発送物については、本人や家族の方の同意を得た上で作成しており、必要に応じて情報提供を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員側の都合ばかりでなく、入浴時間や外出に関して、その時の本人の希望に応じて行えるように努めている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の方にとって毎日の食事が楽しみの一つであることを理解し、買い物や調理の準備と一緒にしよう努める。 時々、出前を注文したり、外食へ出かけている。季節の行事食も念頭に入れて調理し、誕生日の方の好みの食事を用意するように心がけている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	献立表を用い、バランスよく食事が摂れるように配慮している。 個々に応じて、食事の形態や提供する食べ物を変えるなどの支援を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自力で行える方に対しては、職員が声掛けをし、見守りながらできるように支援している。 介助が必要な方は、適宜確認しながらケアを行っている。 訪問歯科医の往診を活用している利用者の方もいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄のチェック表を用いて、排泄の間隔やサインを把握し、プライバシーに配慮しながら声掛けや誘導を行っている。 パッドやおムツなど、日中や夜間にどのようなものを使用するか、職員間で話し合い、考えを統一するよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴を希望される方には出来る範囲でいつでも入浴できるように支援しているほか、季節に応じた変わり湯を用意している。 入浴をあまり好まれない利用者の方に対して、声掛けや時間などをずらすなどの対応は行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの生活習慣やその時の様子によっては、都度休憩の声掛けを行っている。 居室の温度や湿度、寝具などの確認を行い、日中や夜間と安眠できるように支援を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけの薬局と居宅療養管理指導の契約をしており、一人ひとりの状態に応じて服薬の形態や内服時間などを相談しながら調整を行っている。 不明な点や疑問があれば、都度相談をしながら行うよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの生活歴や普段の生活をみながら、役割を持ったり、それによってやりがいや楽しみを持てるように支援している。	それぞれの方の得意な事、好きな事を続けられるのであれば良い事だと思います。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の買い物などで一緒に出掛ける他、利用者の方の希望や地域行事や周辺のイベントなどを確認しながら、外出を行っていただけるように努めている。 何気ない一言からでも出かけられるように、場合によっては勤務内容や人数の調節を行って外出できるよう心掛けている。	コロナウイルスの感染対策などで、外出などにも気を付けられているとわかりました。 実家のお墓参りへ急に行きたいと言われても、それに対応できるように調整されるなど、臨機応変に応じていて良いと思いました。 人の集まる場所へは行きづらい現状ですが、これからも外出は続けていってほしいです。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が管理したい、持ちたいという気持ちがあれば、家族の方の同意を得た上で所持していただけるように努めている。 また、お金を所持するのが難しい方でも、買い物の際に支払いをお願いしたり、必要に応じて支援を行っている。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族、友人、知己の方々からの電話などがあれば、都度つなぎ、利用者の方の希望があればかけられるように支援している。 手紙のやり取りを希望される方もおり、知り合いの方へ向けて郵便局へ赴いて投函されている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関には季節の花を活け、外の景色を楽しめるように庭に花や野菜を植えたりしている。 共有するトイレや風呂、自室などが分かるようにプレートなどを設置している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

**IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)**

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない				
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない			A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	